

報道関係各位

2022年8月29日

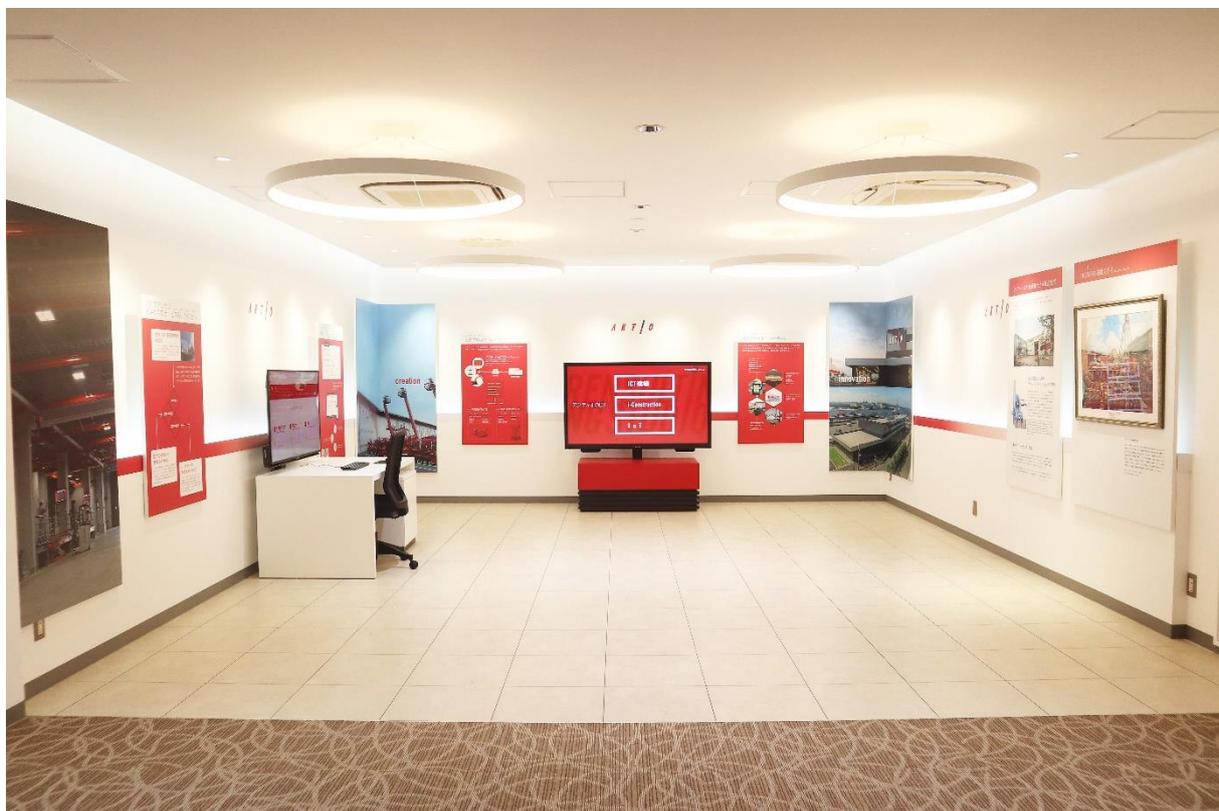
アクティオの「レンサルティング」を見て・触れて・体感できるショールーム

AKTIO Rensulting Studio 特別展示ゾーンを開設

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語「レンサルティング」のコンセプトのもと、建設業界において、レンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスを実践してきました。

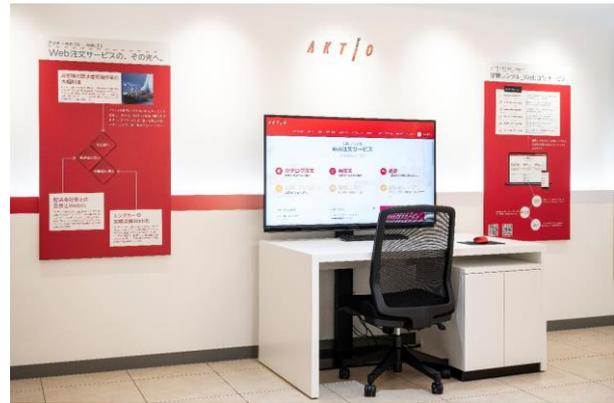
今回、2022年1月に開業した、ビジネス向けショールーム「AKTIO Rensulting Studio」に、新しく「特別展示ゾーン」を開設、2022年9月1日(木)から装いを新たにオープンいたします。



「特別展示ゾーン」では、アクティオが推し進める「建設 DX」についての事例を紹介していきます。

現在、ICT 建機や国土交通省が推進する i-Construction など、デジタル技術を駆使した建設現場での活用が広がりを見せています。施工の自動化、重機の遠隔操作といった、設計データから施工に至るまでのデジタル化や IoT(モノのインターネット)を活用し、建設機械をデジタルで情報共有していく DX 推進の事例など、アクティオの取り組みをご紹介します。

さらに、アクティオの DX として進めている「アクティオ建機レンタル Web 注文サービス」を実際に体験できるデモ機を設置しました。Web 注文サービスの特徴である、いつでも・どこでも、オンライン上から簡単に注文、返却が可能といったことや、通常の注文はもちろん「前回と同じものを再注文する」、「現場の機械をリストから選択して返却する」、「今借りている機械の一覧を、現場でいつでも共有できる」といった、DX のスピーディーな操作性を体感できます。



■ショールーム名：AKTIO Resulting Studio/アクティオレンサルティングスタジオ

■場 所：アクティオ本社 1F(東京都中央区日本橋 3-12-2 朝日ビルディング 1F)

■一般からの問い合わせ先: koho@aktio.co.jp

※「AKTIO Resulting Studio」は、完全予約制となります。

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専

門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、高島

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6854-1436 e-mail:koho@aktio.co.jp